

若手監督官（栃木労働局採用）がお答えします！

～ 若手監督官 Q & A ～

栃木労働局
労働基準監督官採用チーム

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

～若手監督官の紹介～

Q & A

- 業務編
- 研修編
- ワークライフバランス・福利厚生編
- 試験・採用編

私たちがお答えします！ ～若手監督官（令和３年度任官）の紹介～



宇都宮労働基準監督署

鶴森 俊也

（新卒）

【福岡県出身】

宇都宮労働基準監督署

安村 真梨亜

（社会人経験者）

【埼玉県出身】

栃木労働基準監督署

柏木 智雄

（新卒）

【福岡県出身】

栃木労働基準監督署

中子 裕登

（地方公務員経験者）

【愛知県出身】

大田原労働基準監督署

八ツ田 倫規

（新卒）

【埼玉県出身】

令和３年度採用の私たちは、全員県外出身者です！

Q & A（業務編）

監督官の魅力はなんですか？

- 労働者や事業主と直接対峙するため苦労は多いですが、その分、問題が解決に至ったときに感謝されることが多く、日々やりがいを感じます。【中子】
- 自身がこれまで見たことのない多様な産業について知ることができ、毎日が新鮮です。【安村】
- 幅広い職種、企業の役職者の方と接するため、コミュニケーション能力が格段に上がります。【柏木】
- 企業への指導は監督官しか出来ず、責任が重い反面、仕事をこなした後は充実感を味わえます。【ハツ田】

話すのがあまり得意ではないのですが…

- 相談対応などを経験していくうちに、どうすれば上手く話することができるのか、自然と意識するようになります。通常の会話でも活きるため、気づいたらコミュニケーション能力は向上しています。【ハツ田】
- 相手の話をよく聞き、理解しようとする姿勢があれば大丈夫です。能力というより姿勢が伝われば熱意も伝わり、納得していただけることが多いです。【中子】

監督官になって良かったことは？

- 労働相談を受けた方から感謝の手紙をいただいたとき、監督官になって良かったと思いました。【鶴森】
- 毎月自分に与えられる仕事量が決まっているので、自分のペースで仕事ができることです。【安村】
- 現場に行くことが多く、企業の方から最新の社会動向のお話を聞けることです。【柏木】
- 監督指導では、工場の製造工程なども見ることができ、新鮮で面白いです。【ハツ田】

Q & A（業務編）

監督官になって辛かったことは？

- 今のところ特にありません。【安村】
- 監督官の権限では解決できない問題に直面したとき、歯がゆさを感じることがありました。【中子】
- 人と関わる仕事のため、心無い言葉を向けられたり、きつい口調で話されることもあります。【鶴森】

職場の雰囲気は？先輩や上司は話しやすい？

- 入ってから分からないことにぶつかってばかりなので、先輩にはいつも質問をしています。丁寧に噛み砕いて教えてください。上司も積極的にコミュニケーションの機会を取ってくださるので、安心して仕事に臨めています。【鶴森】
- 分からない事がある場合、上司・先輩にすぐ相談しています。とても話しやすいです。【柏木】
- 同じ署には、年齢も近く、入省5年目まで先輩が複数人いて、何事も聞きやすいです。【安村】
- 同じ部署だけではなく隣の課の先輩や上司も積極的に声をかけてくださるので、悩み事があればいつでも気軽に相談できる雰囲気だと思います。【ハツ田】
- 監督官は方面（監督）・安全衛生・労災様々な部署に配置されているので、他の役所のように人間関係が縦割りにならず、ある意味職場を通してゆるいつながりが風通しのよさを助けているように感じます。また、監督官同士の先輩と上司とのつながりは強く、面倒見の良い方が多いように感じます。【中子】

Q & A（業務編）

大学で学んだ専門分野は、仕事で役に立っている？

- 心理学専攻だったので、専門分野の知識はあまり役に立っていないですが、実験を通して得た観察力やコミュニケーション能力は仕事に活かしているので、専攻分野がどこであれ、活かせるものがあると思います。【鶴森】
- 法学部でしたので、監督署では法令を主に取り扱っていることから、法条文の読み方等の役に立ちました。【柏木】 【ハツ田】
- 法学部で民法を勉強していましたが、役に立ったと感じることは多いです。【安村】
- あらゆる産業に対応する必要があるため、役に立たない知識はないように感じます。【中子】

監督指導は一人で実施するの？

- 1年目は、上司や先輩と監督に行くこととなり、最初から1人で監督に行くことはありません。【柏木】
- 企業規模によりますが、原則は複数人で監督することになっています。1年目の監督官が、1人で監督を行うことはほとんどないです。【ハツ田】
- 上司や先輩が隣にいる状態で、自分の力で監督を進め、適宜その場でフォローいただき実施しています。そのため、不安なく実施できますし、まずは主体的に自分でやってみることができるので、とても勉強になります。【鶴森】

Q & A（業務編）

仕事で車に乗ることは多い？運転歴は？

- 月の予定にもよりますが、月の半分くらいは車に乗ったりします。【柏木】
- 外出時は基本的に車のため、運転免許は必要です。運転歴が4年あるので困りません。【安村】
- 監督は基本車です。私は運転経験がほとんどなかったのですが、上司の監督に同行する際、運転の練習をしてくださったので、今ではプライベートでも車を楽しんでいます。【中子】
- 大学の最初に免許を取ったきりのペーパードライバーでしたが、仕事で運転する機会が多く、運転も慣れてきました。交通安全研修もあるため、自信のない人でも大丈夫だと思います。【鶴森】

仕事中はどのような服装をしているの？

- 基本的にはスーツか支給される作業着です。【鶴森】
- 作業服でいることが多いです。
女性はオフィスカジュアルの人がほとんどで、スーツを着ている人は少ないです。【安村】
- 基本的にはスーツで、上着は作業着を羽織っていることが多いです。【ハツ田】
- 夏はポロシャツ、冬は作業着、時々スーツといった感じです。【柏木】
- 監督に行くときは作業着、事務所で書類を作っているときはスーツ。また、監督に行くときでも、企業が工業的業種なのか等、時と場合を踏まえて判断しています。【中子】

Q & A（研修編）

研修制度は充実してるの？

- ・ 過去自治体（地方公務員）に勤務していましたが、県庁や市役所等の地方公務員と比べ、研修が圧倒的に多く、OJTに頼らないOFFJTの時間が多いため、ゆとりをもって研鑽に励むことができます。【中子】
- ・ 1年目に、5月と9月の2回に分けて本省研修がある他、労働局個別の研修も多数あります。【ハツ田】
- ・ 栃木局は研修が多く、必要な知識を実物を見て学んでいます。【鶴森】

約一年間の研修を通しての感想は？栃木局の研修をもっと教えて！

- ・ 5月、9月の2回の本省研修等を踏まえ、1年目監督官が実施してほしい研修のアンケートがなされ、本省研修がオンラインであったこともあり、他の労働局との同期との交流が全くできていなかったことから、交流ができる研修を希望しました、その結果、群馬労働局とのオンライン座談会を企画いただき、同期の輪が広がりました。自分たちの思い、希望が実際の形になる労働局だと思います。【ハツ田】
- ・ 相談業務のロールプレイング研修について、社会人としての作法やコミュニケーション時のポイントを確認しながら実施することで、普段の業務では見えていなかった「気づき」を与えてくれる研修が多く、人間力が重要である監督官にとって、なくてはならない資質を同期全員で磨けていると思います。【中子】
- ・ 実際に労働災害（足場からの墜落）を想定した、災害調査模擬研修を設定され、実際に現場に行った際、何をするのか、1年目、2年目監督官で議論しながら学べたことは非常によかったです。【柏木】
- ・ 2年目から1人で監督に行くことに備え、監督業務のロールプレイング研修を実施し、同期と現時点の悩みを共有しながら、共に成長できる機会を与えていただけており、入省当初に想定したよりも遙かに充実した研修環境を提供いただいています。【安村】

Q & A（研修編）

研修の風景が見たい！

群馬局との座談会

- 念願の同期と交流！
- 実際の相談を想定し、ロールプレイングを実施しました！



災害調査模擬

- 実際の災害を想定し、現場を再現！
- 1, 2 年目監督官全員で、調査方法を学びました！



若手監督官一同からのメッセージ！

- もし監督官になれたとしても、業務についていけるか不安な人は多いのではないのでしょうか？
私たち1年目監督官も、みんなそうでした。
- 皆さんが職業選択をする際、その不安を解消できる環境、要は「研修制度が充実しているか」、「同期と切磋琢磨できる環境があるか」と言った部分は、極めて重要だと断言できます。
- 研修が充実し、若手監督官同士高め合える環境の栃木労働局で、皆さんをお待ちしています！

Q & A（ワークライフバランス・福利厚生編）

普段の残業時間は？休日出勤はあるの？

- ・ 定時で帰宅しています。これまで残業したのは、閉庁時間間際に相談を受けた場合のみです。【柏木】
- ・ 残業はほとんどありません。多くて1か月5時間程度です。休日出勤もありません。【中子】
- ・ 定時で帰ることがほとんどです。残業しても1日1時間程度です。【安村】
- ・ 残業をしないで帰るよう上司に言われます。仕事量も相談すれば調整していただけるので、残業はあまりありません。休日出勤はどうしても企業側の都合がつかない時に一度だけありました。【鶴森】

有給休暇はちゃんと取得できてる？

- ・ GWや夏季、冬季は取得しないと逆に心配されるくらいなので、とても取得しやすい環境です。【鶴森】
- ・ 連休に有給休暇を足して、大型連休にしています。【柏木】
- ・ 職場でも有給休暇を積極的に取得させる雰囲気があり、少なくとも月1回は取得しています。【中子】
- ・ 最初はどうしても遠慮がちでしたが、考えすぎでした。今では気軽に取得できます。【ハツ田】

休日は何をして過ごしてる？

- ・ 運動、ドライブをすることが多いです！【安村】
- ・ 自慢のバイクでツーリングに出かけています！観光資源が豊富です！【柏木】
- ・ 車で郊外のグルメを開拓したり、銭湯巡りを！週休2日が確実なので行動範囲が広がりました！【中子】

Q & A（ワークライフバランス・福利厚生編）

栃木の気候はどう？

- 夏は雷が多く発生。冬は山沿いは雪が降りますが、内陸部なので市内は乾燥。【安村】
- 夏は暑く、冬は寒いです。想像とは異なり、雪はほとんど降らないです。【中子】
- 九州出身の私からすると、冬は寒いです。【柏木】 【鶴森】
- 県北は風が強く、冬はかなり寒いです。たまに雪が降ります。【ハツ田】

宿舎事情はどう？民間アパートの相場は？

- 宿舎は安いですし、内装も想像していたよりきれいです。【安村】
- 宇都宮市内の民間に住んでいます。宇都宮市内だと、4～5万程度で収まります。ただし、家賃補助がつくので実際の負担額は2万～3万程度です。
なお、宇都宮市の賃貸は、プロパンガスがほとんどなので値段に注意。【鶴森、中子】
- 栃木市内の民間に住んでいます。栃木市内なら4～5万円で十分いいところに住めます！【柏木】

赴任時、異動時における引っ越し費用はどうなるの？

- まずは立て替えして自分で払いますが、後で支払ってもらえます。【安村、中子、ハツ田】
- 多少タイムラグはありますが、赴任旅費、引っ越し業者の費用は全額支給されます。【鶴森】
- 3社見積もりを行うなど必要な手続きはありますが、後日全額支給されます。
領収書をまとめて保管しておくことをお勧めします。【柏木】

Q & A（試験・採用編）

志望動機は？

- 大学のゼミが社会保障関係だったこともあり、監督署へ見学に行く機会が多くあり、興味を持ちました。職場見学に行くと監督官の方が個別にいろいろ教えてくれるのでオススメです！【柏木】
- 知人から、会社に監督署が入り、労働環境が大幅に改善したと聞き、興味を持ちました。【鶴森】
- 地方公務員として働いていました。人事担当者として労務管理等を行っていましたが、新型コロナウイルスの業務過多により周囲に病休者が続出するも、労働環境は改善されず、自身も何もできず。外部の力で職場を変えられる、監督官を希望しました。この選択は正解だったと思います。【中子】
- 学生時代に働いていたお店が倒産した際、国が事業主に代わって給料を立て替える制度を利用し、監督署を知りました。監督官として労働問題を解決できる存在になればと思うようになりました。【ハツ田】

どのように試験勉強したの？

- 筆記試験については、演習問題、過去問を反復していました。面接については、新聞を読んだり、ネットでニュースを見たりして、フリートーク用の小ネタを集めていました。【鶴森】
- 「労働事情」について、選択式・記述式で出題されるため、厚生労働白書の情報を勉強していました。白書の内容を文字で覚えるよりも視覚で記憶することがポイントであるため、白書に掲載されている労働事情分野のグラフ等をノートに張り付けて移動時間に眺めていました。【中子】
- 労働事情以外の出題分野については、一般的な公務員試験対策で大丈夫でした。面接対策として、監督官向けの模擬面接を行っている場所は非常に少なかったのですが、ハローワークなどで稀に開催されており、逐一インターネットで確認していました。【ハツ田】
- 1日を1時間単位でスケジュールし勉強していました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、試験日程が変更となったので、最終的にはモチベーションの維持が大変でした。【柏木】

Q & A（試験・採用編）

監督官と地方公務員（県庁・市役所等）の違いは？

- 地方公務員（県庁）として働いていましたが、国民と直に接し、実際に自身の実施したことが、目に見えて形になるという意味で、行政の息遣いをより肌で感じる点で違いを感じます。監督官の仕事は、営業に近い面もあり、事業主にせよ労働者にせよ、相手にするのは「人」なので、納得してもらえた、気持ちを変えてもらえた時は、何とも言えない達成感が得られます。【中子】
- 強力な権限（司法警察権限あり）を背景に指導することができるため、社会的な影響力が大きく、その分責任感とやりがいを感じることができます。与えられる権限が大きいですが、自分が偉くなったと勘違いしないよう気をつけながら仕事をしています。【鶴森】
- 監督官は、労働基準関係法令に係る取り締まりの権限を有する唯一の職業であり、業務もその内容に特化しているので、地方公務員とは異なり、部署が変わったとしても、過去に積み重ねた経験を業務にそのまま生かすことができるのが強みであり、良いところだと思います。【柏木】
- すべての産業を相手にするため、毎日別の現場に行き、日々自身の知らなかった世界を見て知識の幅を広げることができるのは、監督官しかありません。ルーティンワークにならず、日々新鮮な気持ちとなり、飽きない点は、将来に渡っての職業選択という意味で、非常に重要な要素だと思います。【八ツ田】

Q & A（試験・採用編）

新卒が有利？20代後半や社会人からの転職でも大丈夫？採用後の処遇や昇進の差は？

- 民間企業で働いていましたが、民間企業で働いた経験や知識は監督官の仕事に生かせると思いますので、問題ありません。処遇、昇進の差も特にないと聞いています。【安村】
- 新卒ですが、新卒、転職組で区別しているといったことは聞いたことがありません。前職が社会人の同僚や上司は私の周りにも多くいますし、それぞれの強みを生かせる職場だと思います。【柏木】
- 他の労働局含め同期の中にも、社会人経験のある人、社会人経験のない20代後半の人は多い気がします。人生経験がある方が、職場の実情になじみやすく、逆に強みとなるのではないのでしょうか。【中子】

県外出身者でも大丈夫？

- 福岡県出身ですが今のところ問題はないです。強いて挙げるとすれば、帰省に4～5日くらいの連休がないと難しいという点ですが、監督官は自身で休みを調整することができるため、大型連休を活用すれば問題ないです。【柏木】
- 仕事の面では県外出身だから苦労したことはありませんでした。私生活では、大学まで実家にいたこともあり、慣れるまでは苦労しましたが、定時退社のしやすさや有給休暇の取りやすさ等、時間の融通が利いたので、今では問題ありません。【鶴森】
- 職務上、全く問題ありません。強いて言えば、土地勘があると、監督で話が盛り上がりやすいと感じました。一年働いた実感としては、数か月も暮らすとわかるようになってきます。【中子】